

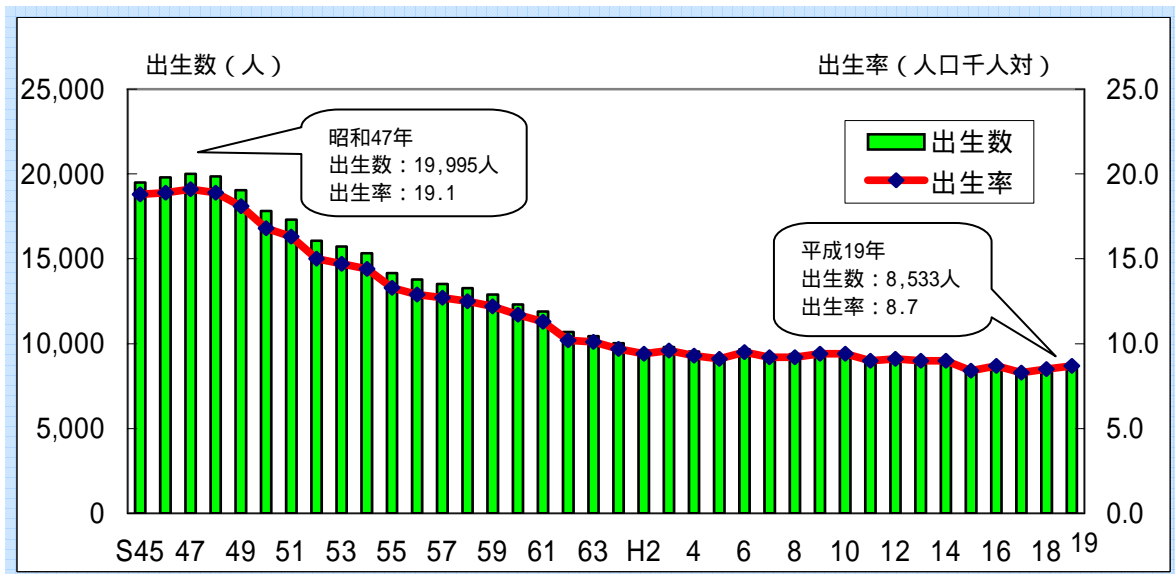
北九州市の少子化の現状

1 出生の動向

本市の出生数の動向は、昭和 47 年の 19,995 人をピークに、その後減少傾向が続き、平成 17 年には過去最低の 8,196 人（ピーク時の約 4 割）となりました。

平成 19 年には、出生数 8,533 人、出生率 8.7（前年比 0.2 ポイント増）に回復し、合計特殊出生率も、全国の傾向と同様、平成 18 年と比べ 0.05 ポイント増加の 1.41 となりましたが、現在の人口を維持するには 2.08 必要とされており、今後さらに人口の減少が予想されます。

【北九州市の出生数と出生率の推移】



出生率：人口 1,000 人あたりの出生数

厚生労働省「人口動態統計」

【出生率、合計特殊出生率の推移】

(上段：出生率、下段：合計特殊出生率)

	昭和 4 5 年	平成 1 8 年	平成 1 9 年
北九州市	1 8 . 8	8 . 5	8 . 7
	2 . 0 0	1 . 3 6	1 . 4 1
全 国	1 8 . 8	8 . 7	8 . 6
	2 . 1 3	1 . 3 2	1 . 3 4

合計特殊出生率：ひとりの女性が生涯に何人の子どもを生むかを示す値